

交流派遣経験者への アンケートの結果概要

調査対象: 国と民間企業との間の人事交流に関する法律(平成11年法律第224号)に基づく官民人事交流により、令和3年11月1日以降に民間企業に在籍していた期間がある交流派遣者132名

有効回答数: 78名(有効回答率59.1%)

アンケートの実施期間: 令和5年11月8日～令和5年12月13日

アンケートの実施方法: 調査対象者が所属している府省等の人事担当部局を通じ、回答リンクURLを送付し、オンラインにより回答

※ 各グラフ中の「n」は、それぞれの問に対する有効回答数

1 回答者の概要

2 総合満足度

3-1 成長実感

3-2 成長実感(年齢別の集計)

4-1 業務の量や内容についての満足度

4-2 業務内容についての受け止め

5-1 待遇満足度

5-2 待遇等に関する個別項目の満足度

6-1 交流先企業からの支援(満足度・改善すべき点)

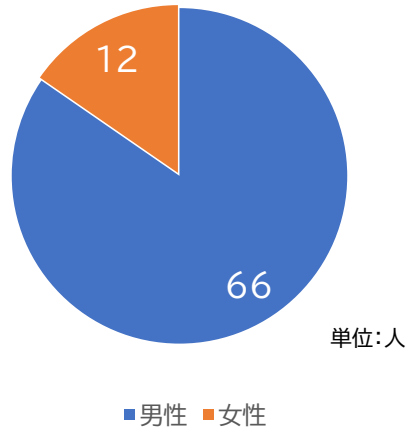
6-2 出身府省からの支援(満足度)

6-3 出身府省からの支援(改善すべき点)

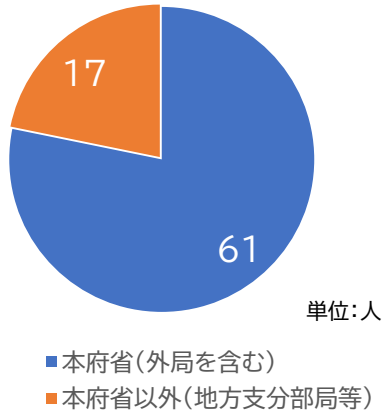
7 復帰後の変化

1 回答者の概要

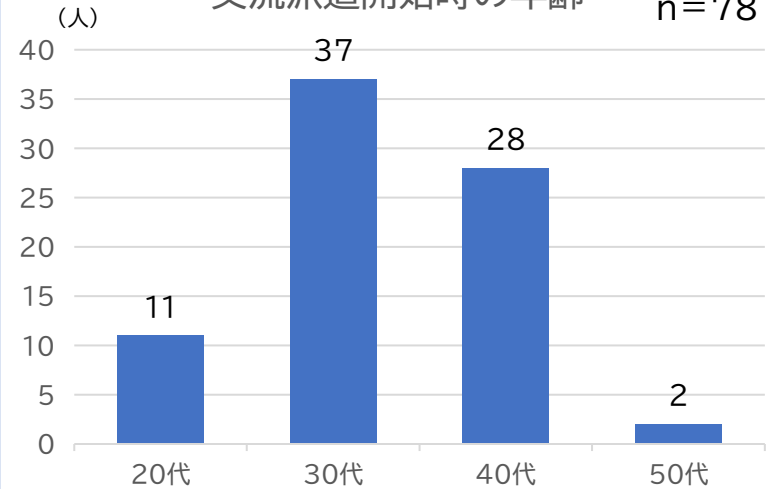
性別 n=78



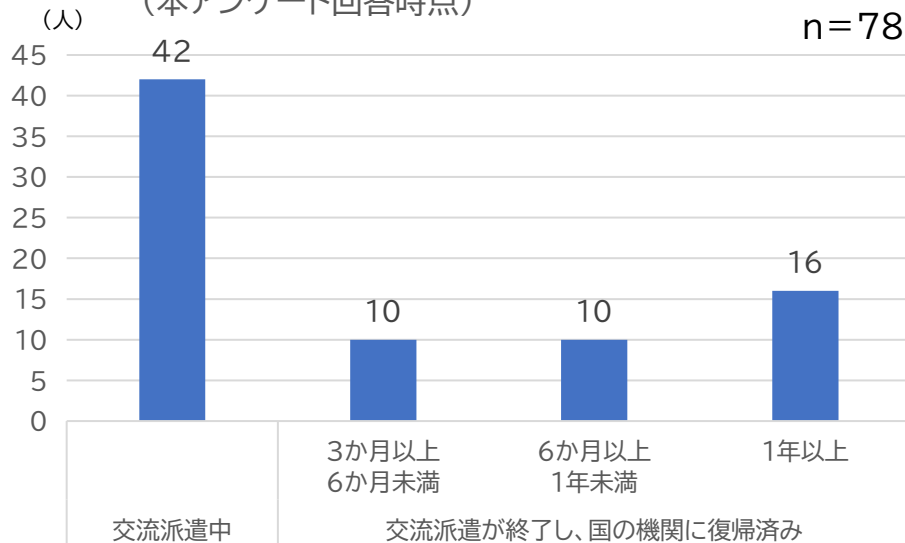
交流派遣開始前日に勤務していた機関 n=78



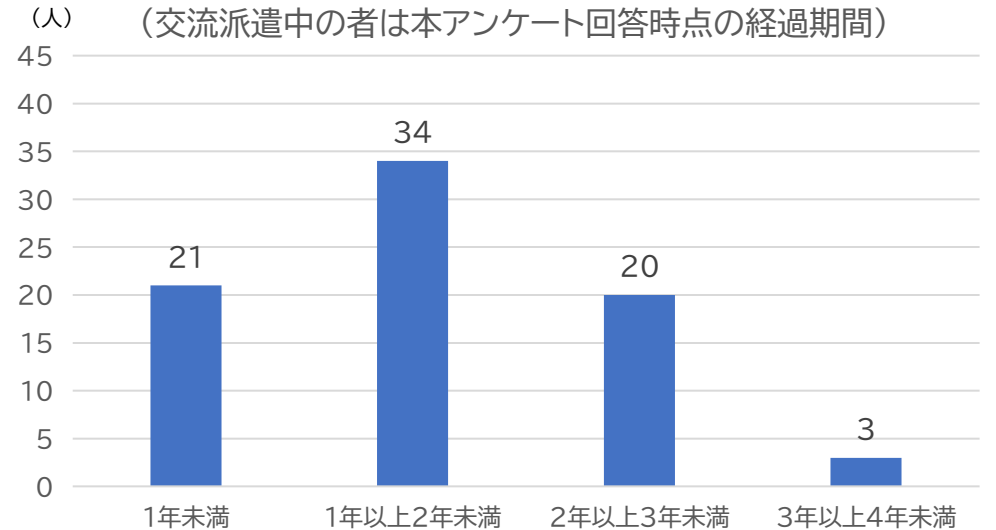
交流派遣開始時の年齢 n=78



交流派遣中・復帰済みの別と復帰後の経過期間 (本アンケート回答時点) n=78



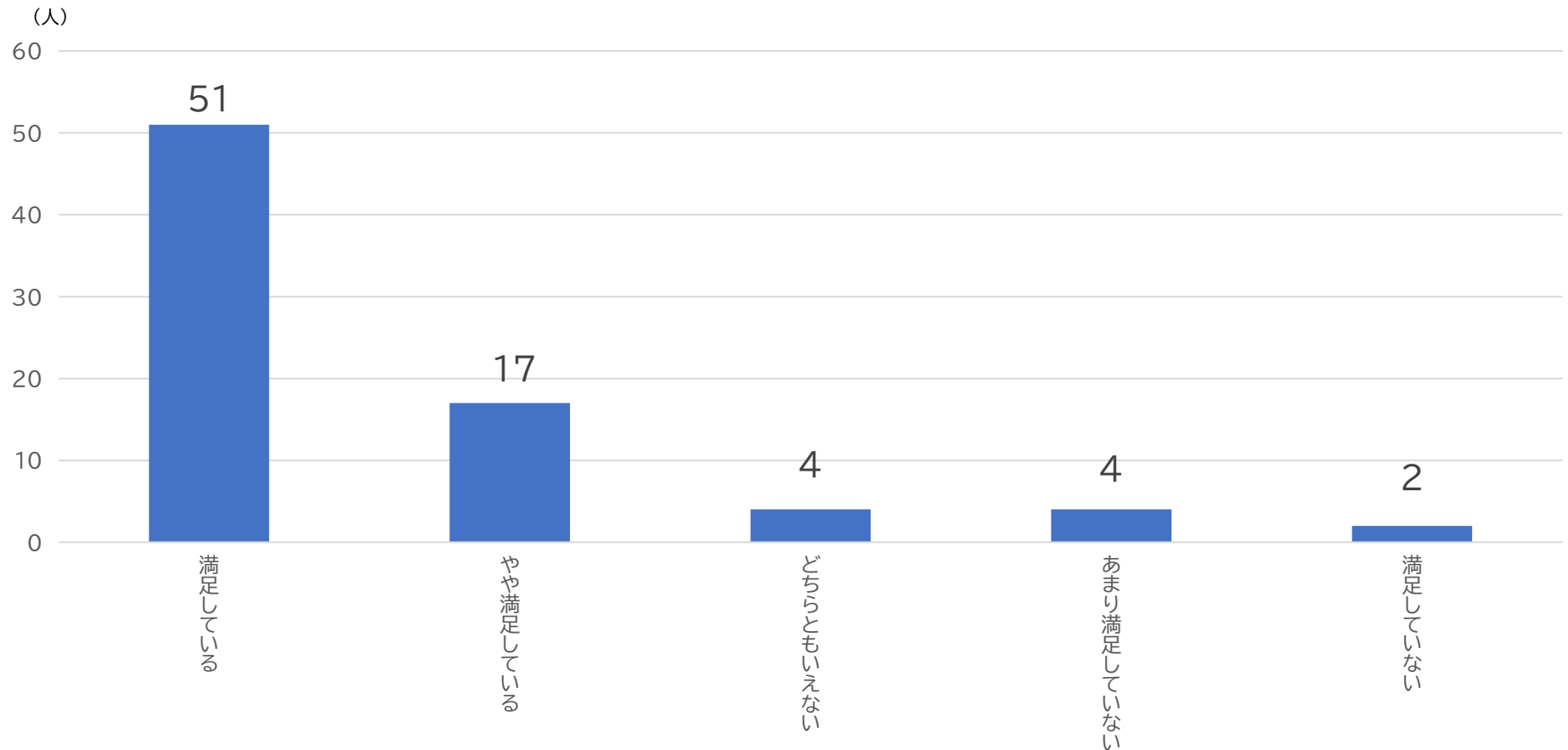
交流派遣を経験した期間 (交流派遣中の者は本アンケート回答時点の経過期間) n=78



約9割が、官民人事交流の経験について、総じて「満足している」又は「やや満足している」と肯定的な回答

官民人事交流の経験について、総じて満足していますか。

n=78

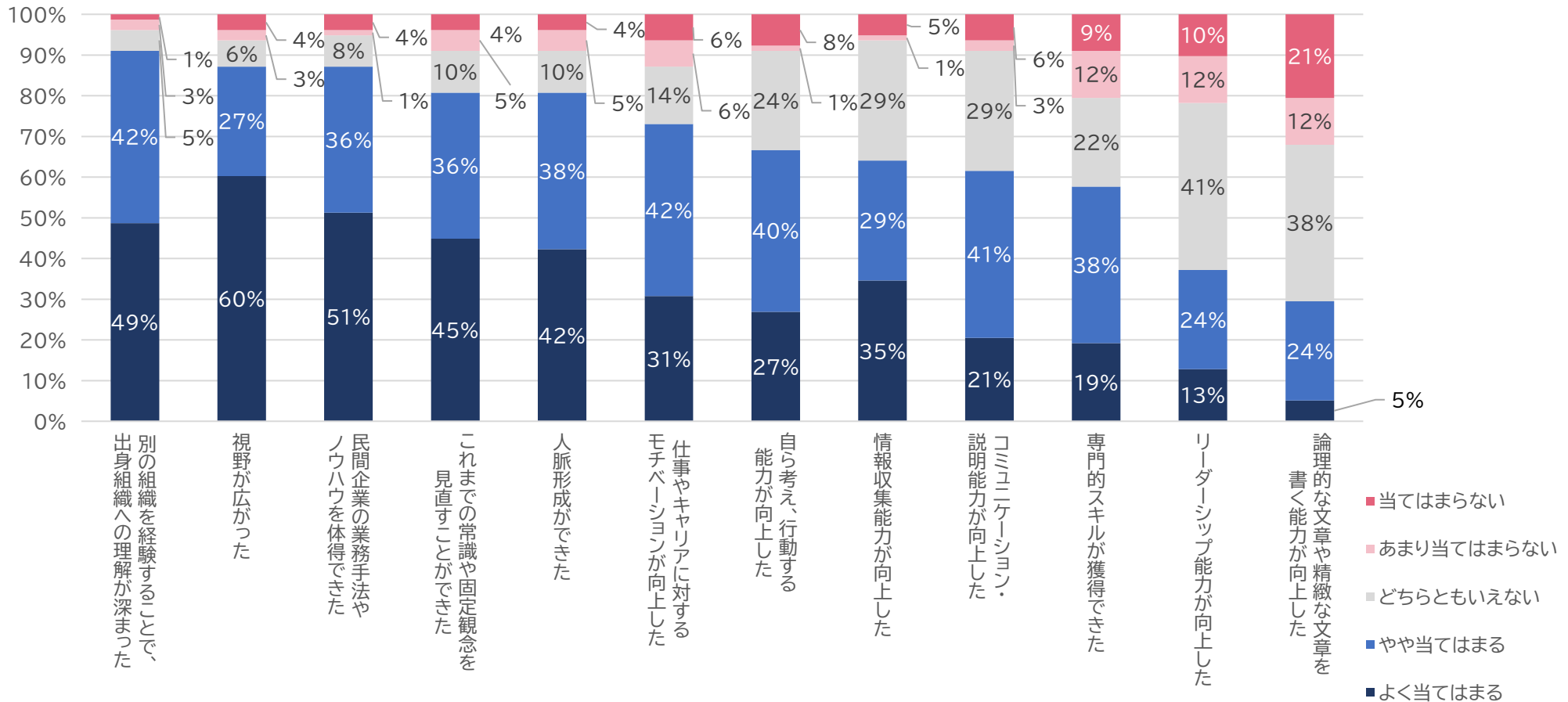


3-1 成長実感

成長実感について、多くの項目で、肯定的な回答が得られた。

官民人事交流の経験を通じて、あなた自身について、感じたことをお伺いします。以下の各項目について、一番近いものを選択してください。

n=78

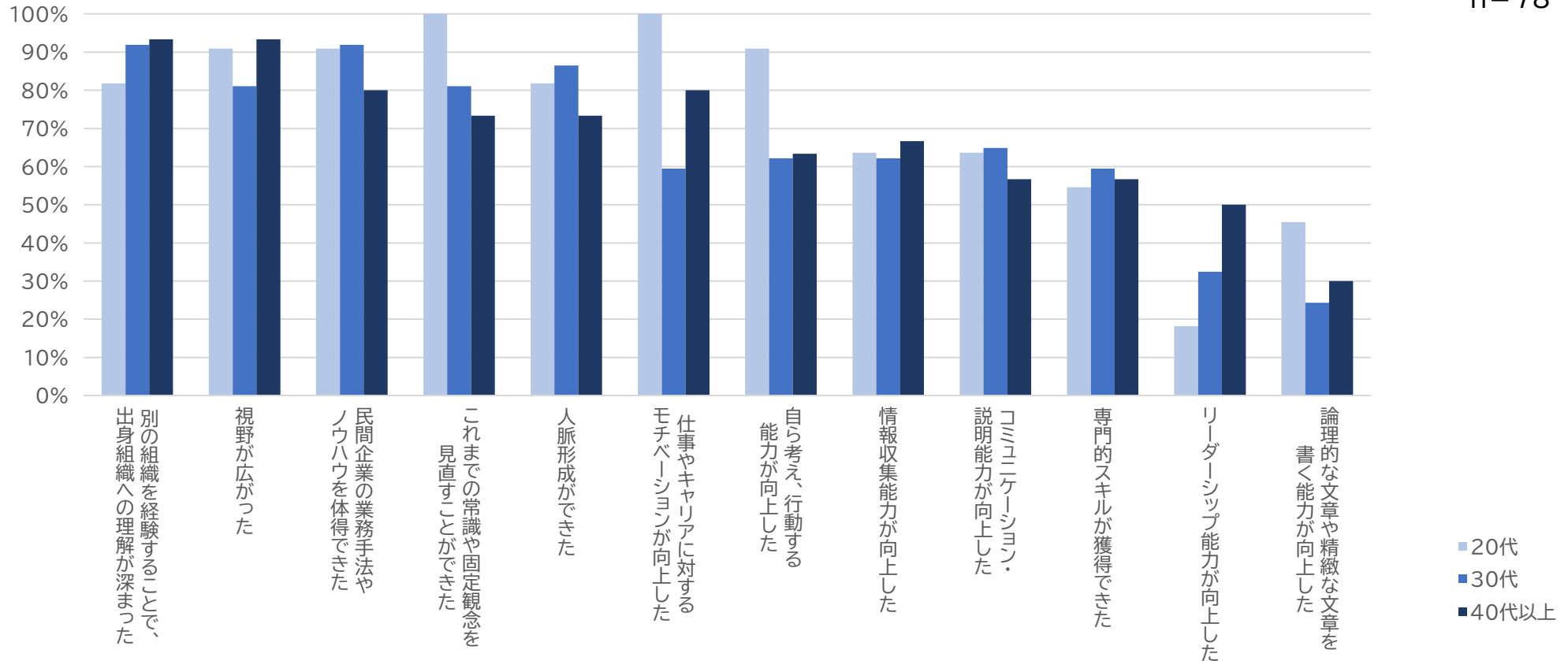


3-2 成長実感(年齢別の集計)

20代は、特に「これまでの常識や固定観念を見直すことができた」「仕事やキャリアに対するモチベーションが向上した」「自ら考え、行動する能力が向上した」「論理的な文章や精緻な文章を書く能力が向上した」において、他の年代よりも成長実感を感じている者の割合が高い。
 40代以上は、特に「リーダーシップ能力が向上した」の項目において、他の年代よりも成長実感を感じている者の割合が高い。

成長実感の年齢別集計(よく当てはまるとやや当てはまるの回答の合計割合)

n=78

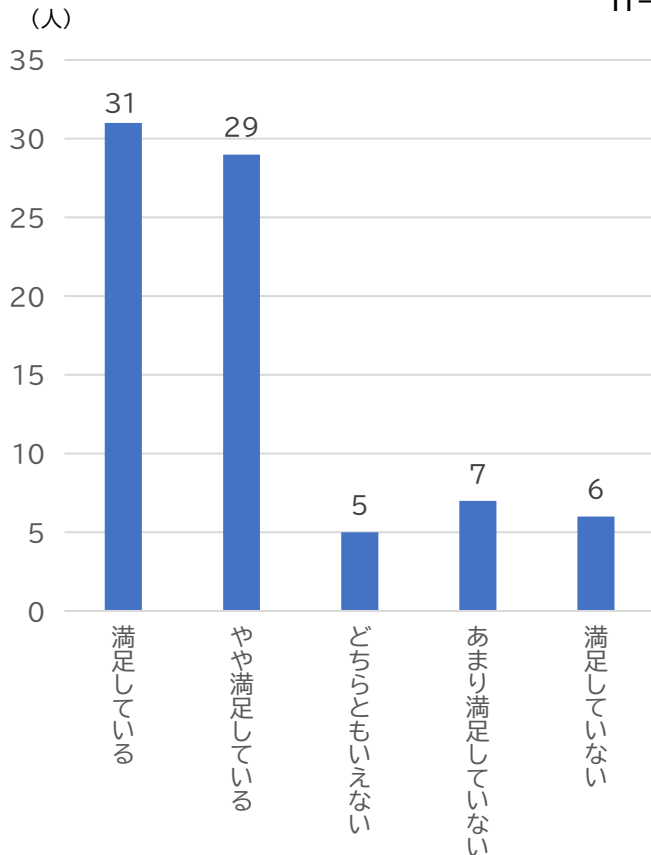


4-1 業務の量や内容についての満足度

交流派遣中の業務の量や内容については、約8割が「満足している」又は「やや満足している」と肯定的な回答

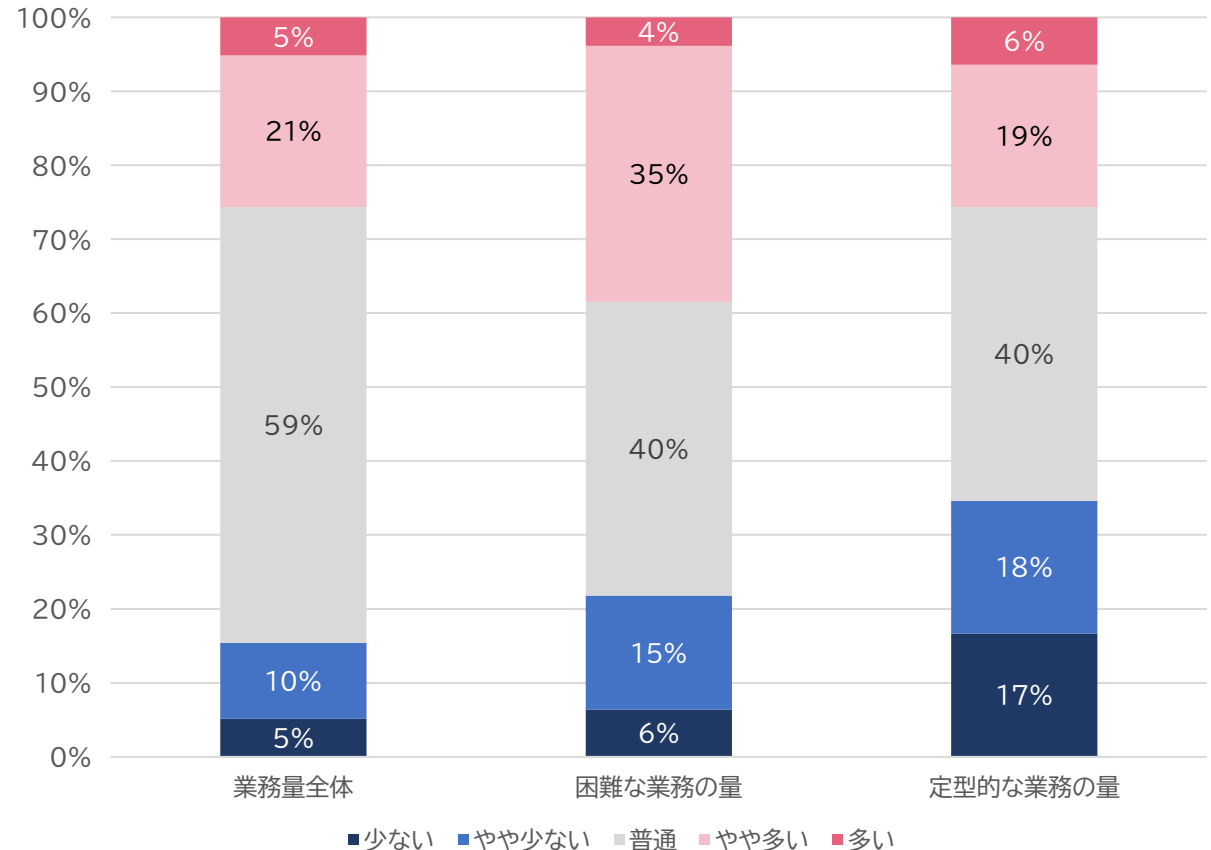
官民人事交流中の企業における自身の担当業務の量や内容について、満足していますか。

n=78



官民人事交流中の企業における自身の担当業務の量について、感じたことをお伺いたします。以下の各項目について、一番近いものを選択してください。

n=78

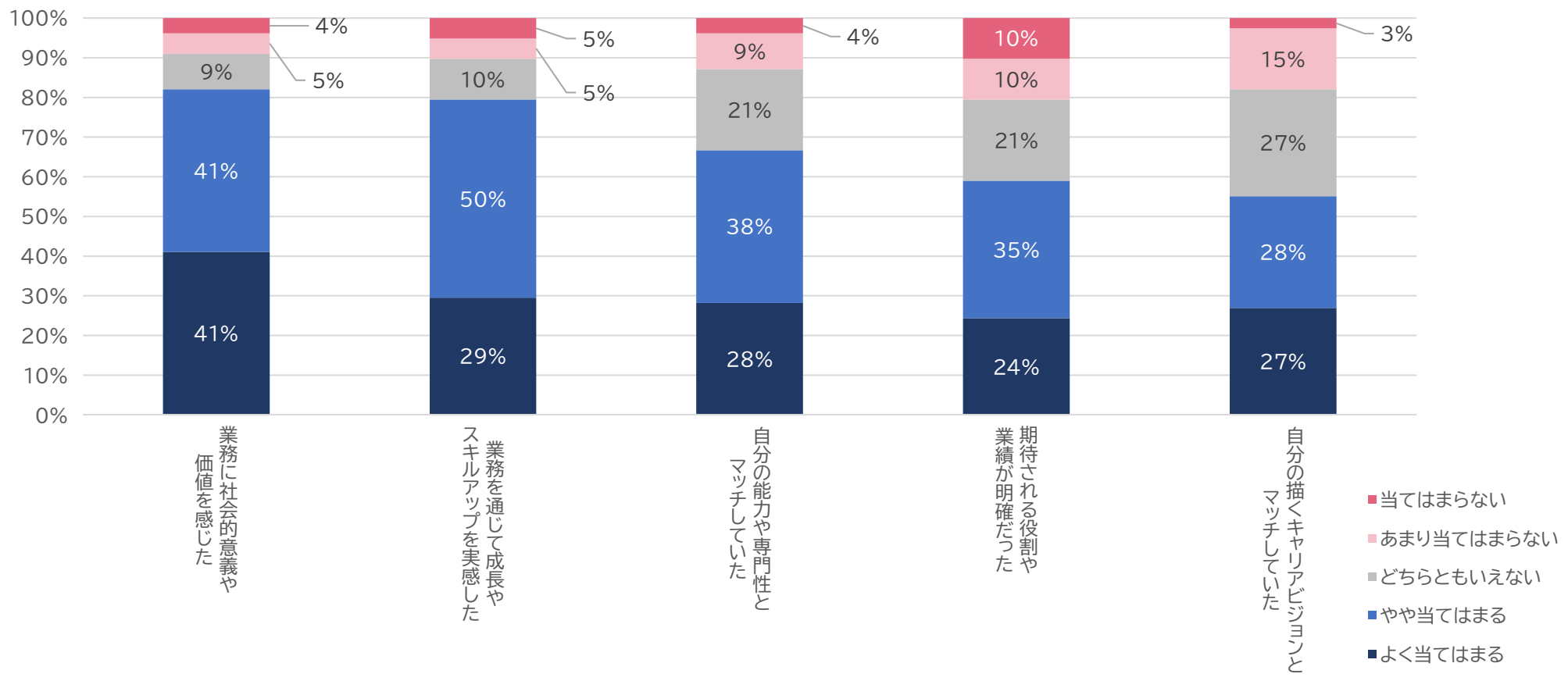


4-2 業務内容についての受け止め

「業務に社会的意義や価値を感じた」「業務を通じて成長やスキルアップを実感した」の項目について、いずれも約8割が、肯定的な回答

官民人事交流中の企業における自身の担当業務の内容について、感じたことをお伺いいたします。以下の各項目について、一番近いものを選択してください。

n=78

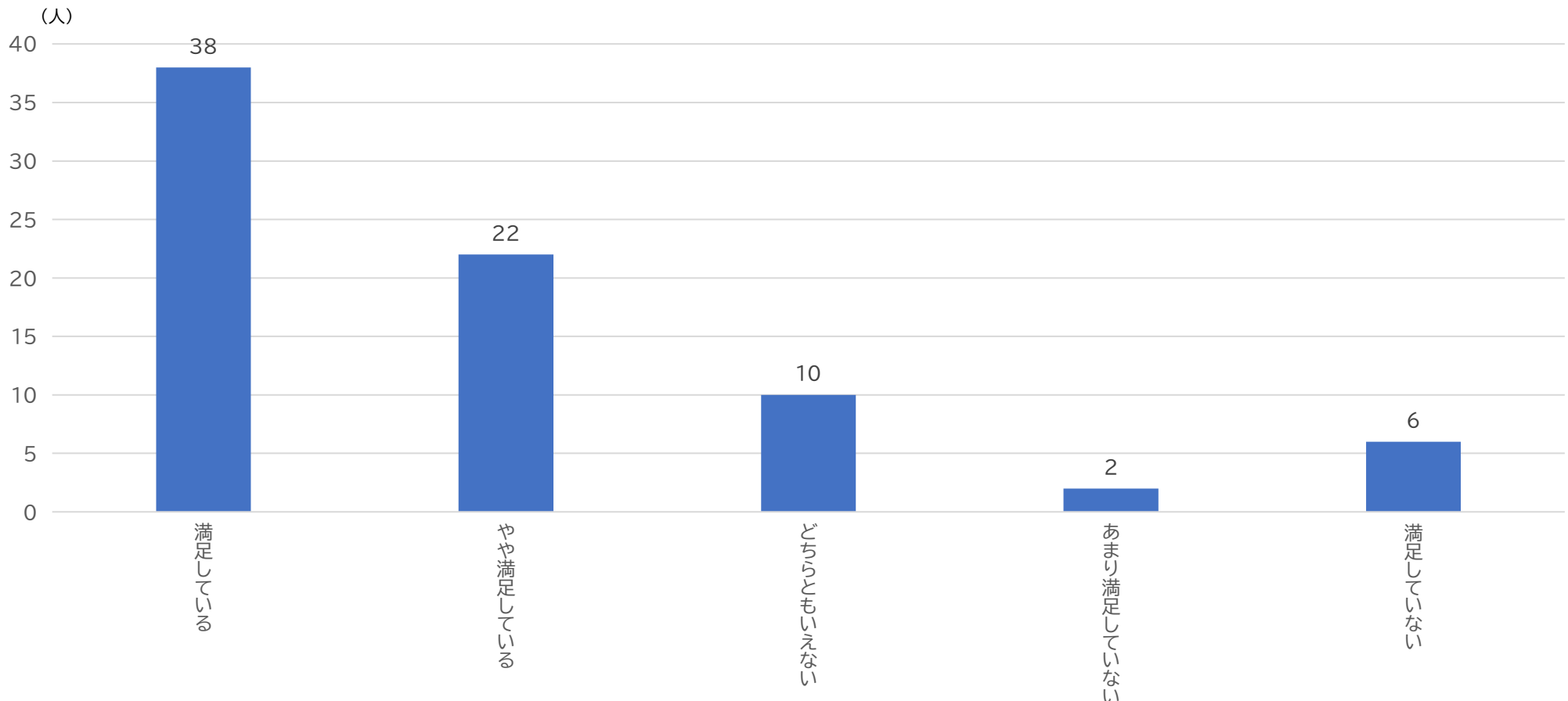


5-1 待遇満足度

交流派遣中の待遇について、約8割が、「満足している」又は「やや満足している」と回答

官民人事交流中の待遇（給与や労働時間など）や勤務環境（オフィス環境など）について、どの程度満足していますか。

n=78

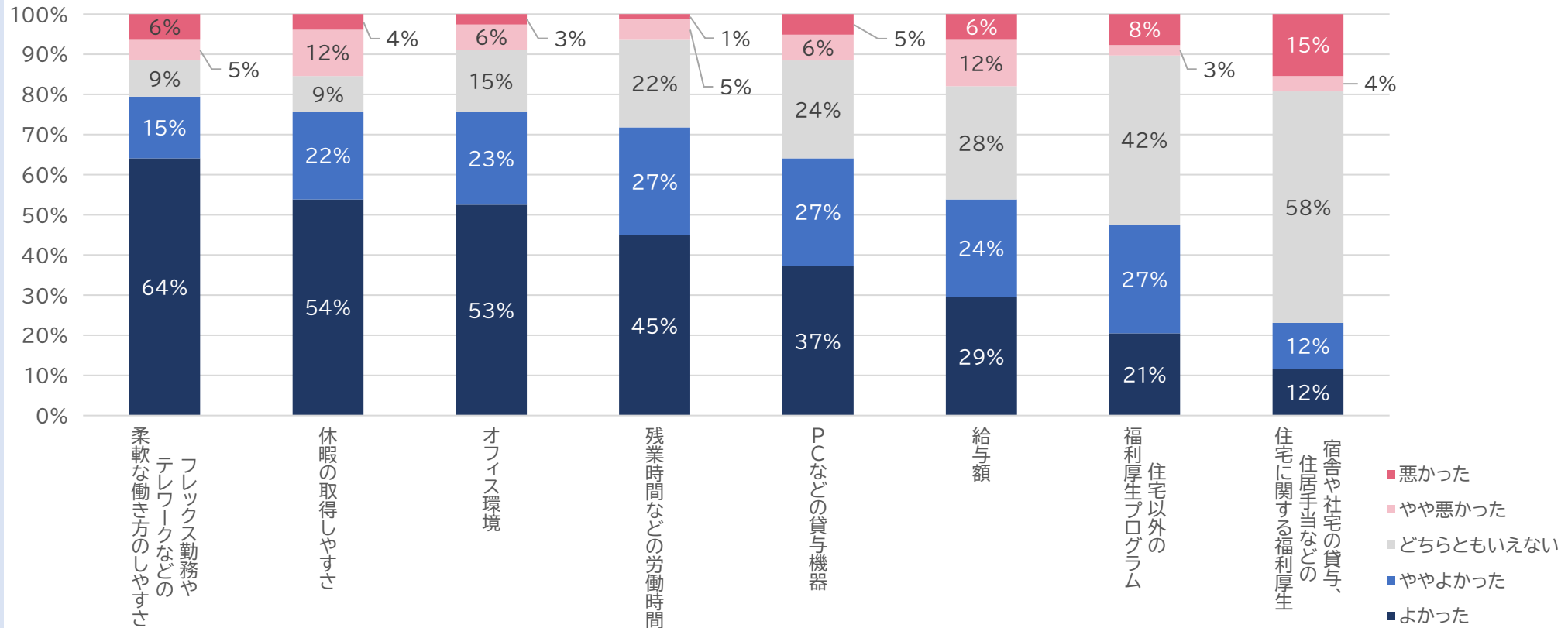


5-2 待遇等に関する個別項目の満足度

肯定的な回答割合が高かった項目は、「柔軟な働き方のしやすさ」「休暇の取得しやすさ」「オフィス環境」(いずれも約8割)など

官民人事交流中の待遇や勤務環境について、感じたことをお伺いいたします。以下の各項目について、一番近いものを選択してください。

n=78

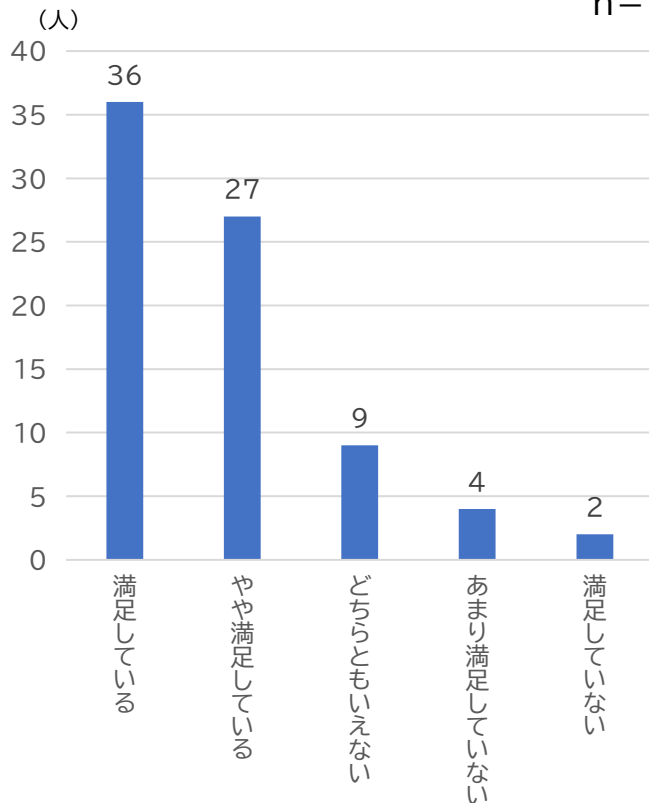


6-1 交流先企業からの支援(満足度・改善すべき点)

約8割が、交流先企業からの支援について、「満足している」又は「やや満足している」と肯定的な回答
 交流先企業がより力を入れるべき支援については、「その企業特有の文化やルールに関する解説の充実」とする回答が約5割

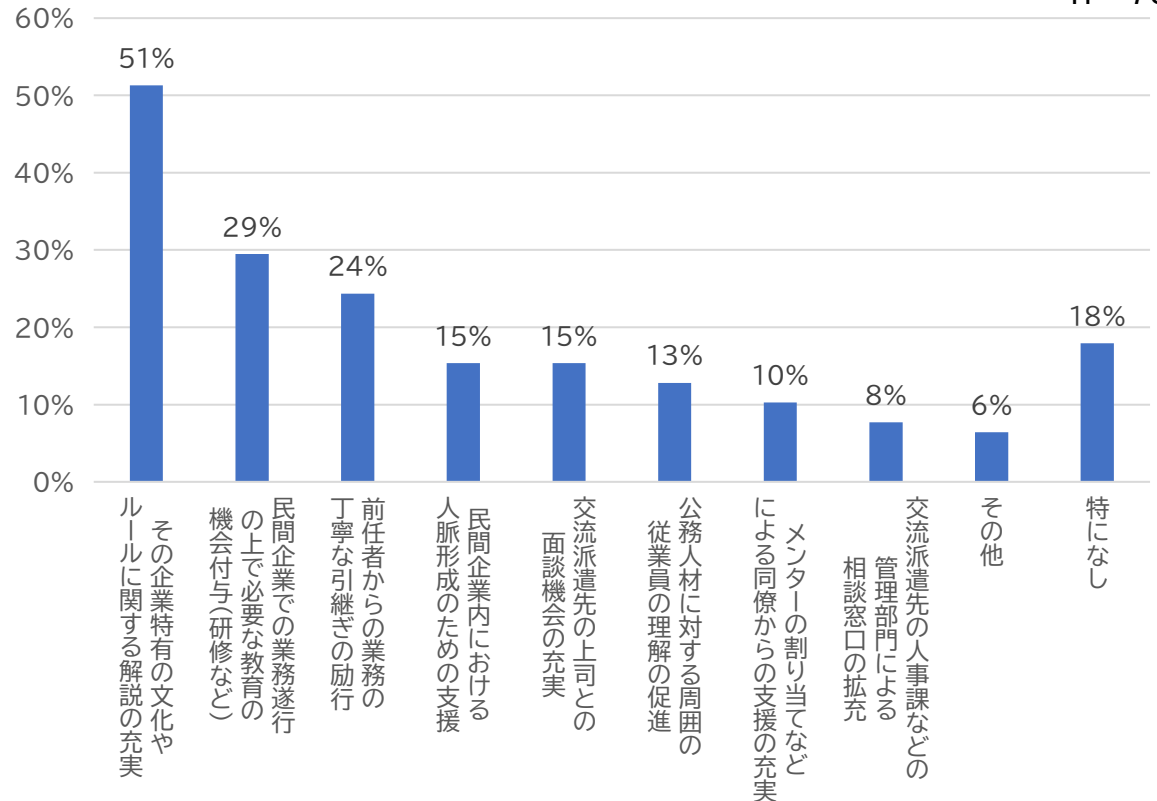
官民人事交流期間中における民間企業の組織、上司及び同僚からの支援について、どの程度満足していますか。

n=78



官民人事交流期間中における民間企業の組織、上司及び同僚からの支援について、どのような取り組みや改善があれば、より満足度が向上しますか(最大上位3つまで回答可)

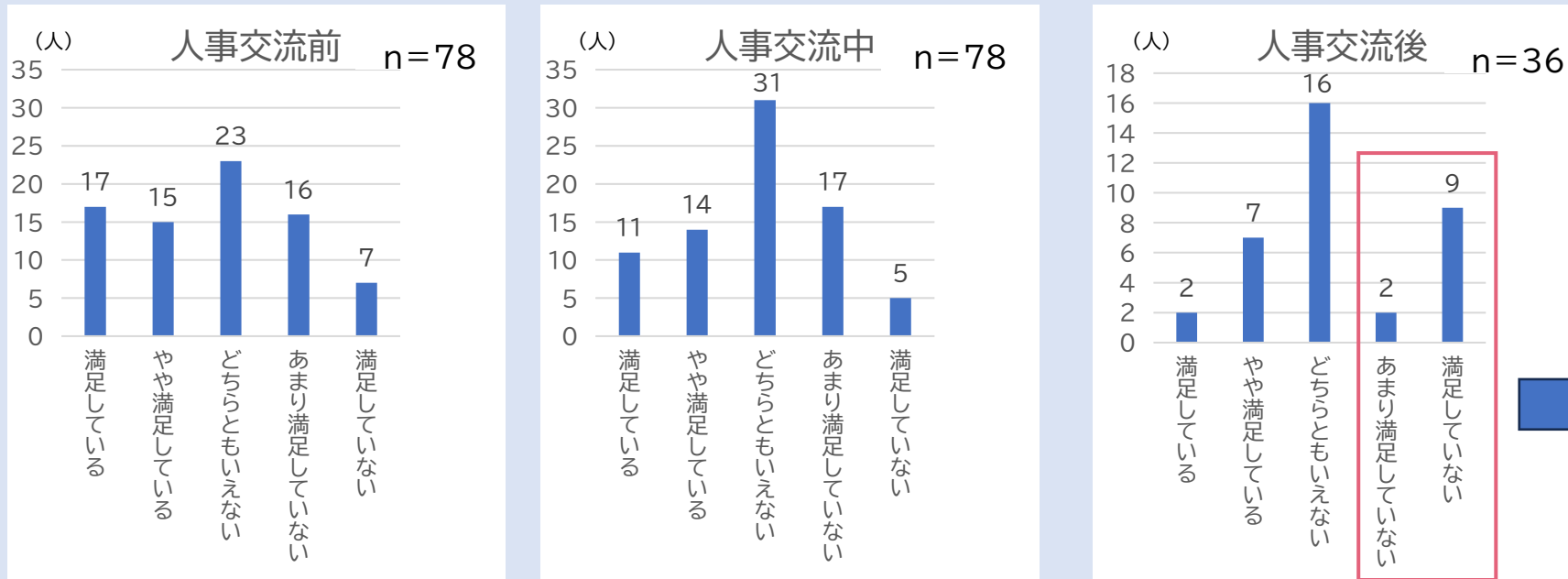
n=78



6-2 出身府省からの支援(満足度)

出身府省からの支援について、人事交流前の支援に比べて人事交流後の支援については否定的な回答が多くなっている。

官民人事交流期間中やその開始前後の各時期における出身府省からの支援について、どの程度満足していますか。



※人事交流後の出身府省からの支援に満足していない11名のうち6名が、6-3掲載グラフの質問において、「復帰後のキャリアパスの明確化」についての取組や改善があれば、より満足度が向上すると回答

※人事交流後の出身府省からの支援に満足していない者の「復帰後のキャリアパスの明確化」に関する主な自由記述意見の概要

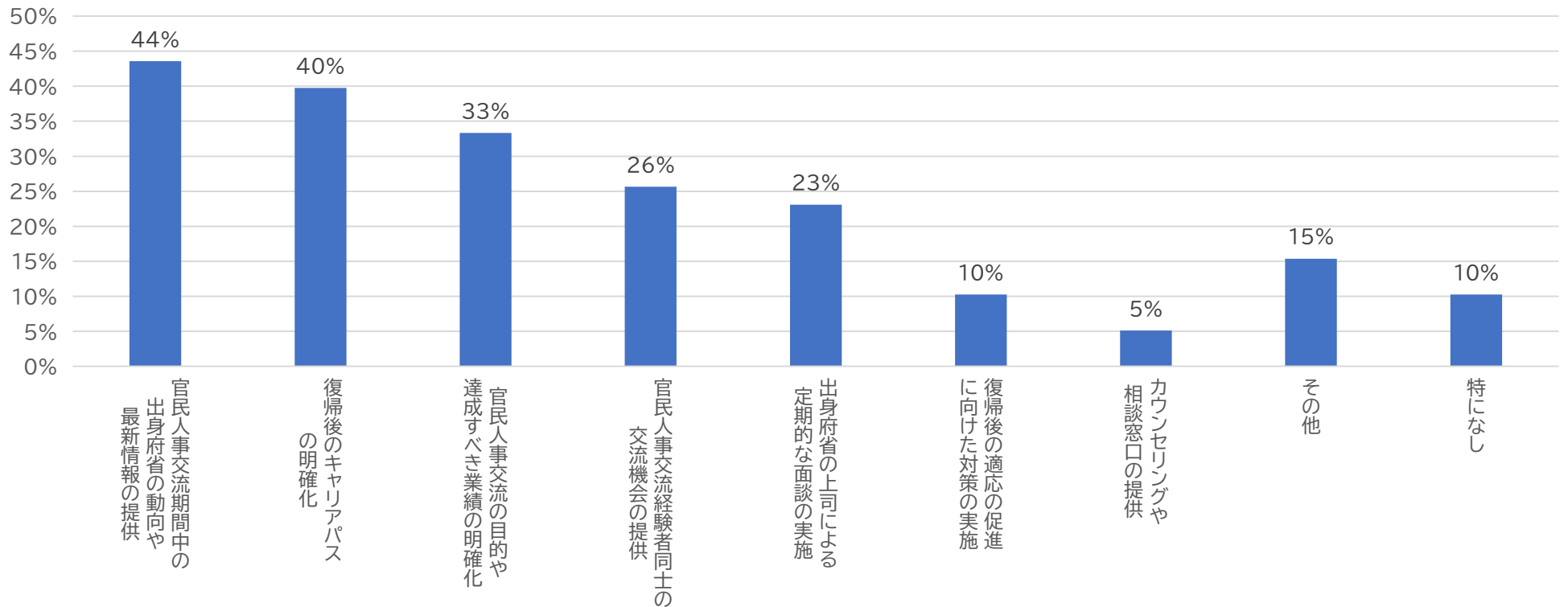
- ・交流派遣からの復帰後、交流派遣中の業務と全く異なる業務に従事しており、交流派遣で得た経験や人脈を活かせていない。
- ・交流派遣からの復帰の際に、今後の自分に期待されていることについて、人事担当者から教示いただきたかった。

6-3 出身府省からの支援(改善すべき点)

出身府省がより力を入れるべき支援の項目として、「官民人事交流期間中の出身府省の動向や最新情報の提供」「復帰後のキャリアパスの明確化」とする回答がそれぞれ約4割

官民人事交流期間中やその前後における出身府省からの支援について、どのような取り組みや改善があれば、より満足度が向上しますか。(上位3つまで回答可)

n=78



7 復帰後の変化

府省への復帰後の意識変化や行動変容については、いずれの項目も6割以上が肯定的な回答

官民人事交流から府省に復帰された後の、あなた自身について、感じたことや行動をお伺いします。以下の各項目について、一番近いものを選択してください。

n=36

